

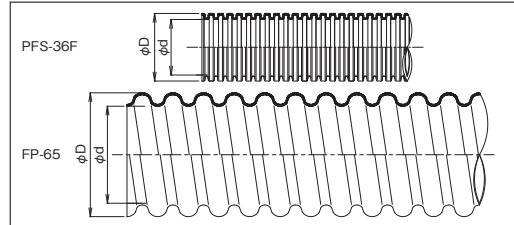
保護材・表示用材料・工具

保護用さや管

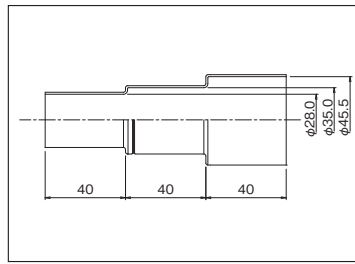


外周基礎貫通部の埋設保護に使用します。

品番	内径 φd (mm)	外径 φD (mm)	長さ (m)	一次配管サイズ	カラー	梱包単位 (個)	定価 (円/個)
PFS-36F	38	45.5	30	16、20	グレー	1	23,100
FP-65	66	85	1	16、20 (10mm保温)	ブラック		1,760



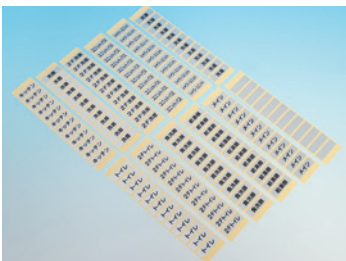
シーリングキャップ



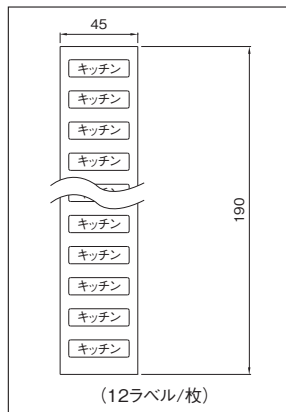
保護用さや管PFS-36Fと波付管のスキマカバーに使用します。1次側が20Aの際は指定の切り込みにあわせて切断して使用します。

品番	カラー	埋設保護管 サイズ	キュアレックス HMサイズ	梱包単位 (個)	定価 (円/個)
KYB-38F	ブルー	36	16、20	100	330
KYP-38F	ピンク				

行き先表示ラベル



MRYS-□F(系統別)



ヘッダーに分岐の行き先を表示するために使用します。

品番	表示内容	梱包単位 (枚/袋)	定価 (円/袋)
MRYS-1F	キッチン	10	1,000
MRYS-2F	洗面		
MRYS-3F	2F洗面		
MRYS-4F	ユニットバス		
MRYS-5F	シャワーユニット		
MRYS-6F	洗濯		
MRYS-7F	トイレ		
MRYS-8F	2Fトイレ		
MRYS-9F	食洗器		
MRYS-10F	給湯器		
MRYS-11F	メイン		
MRYS-12F	無地		



MRYS(セット)

品番	表示内容	梱包単位 (枚/セット)	定価 (円/セット)
MRYS	セット	50	2,200



取付例

波付管カッター

キュアレックスHM用



内管を傷つけずに波付管のみを切断します。

品番	適合キュアレックスHMサイズ	梱包単位(個)	定価(円/個)
NC-13	13	10	1,100



パイプカッター



キュアレックスWSSなどの切断に使用します。

注意

- ・一般の硬質塩化ビニルパイプには使用できません。
- ・替刃は、VICTORフレキカッター替刃No.028の市販品をご利用ください。

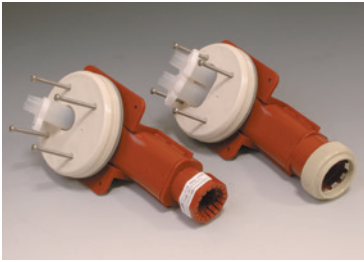
品番	梱包単位(個)	定価(円/個)
MVC-28F	1	3,750

追焚き部材

LUBボックス

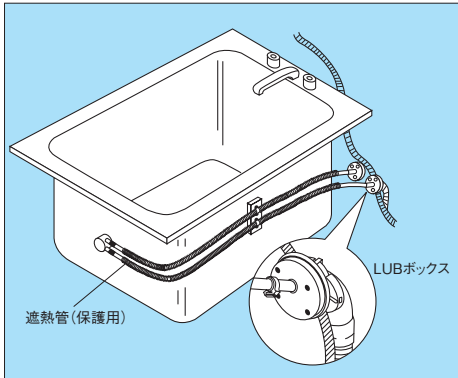
サヤレックス用

受注生産



※ホースバンドは同梱されています。

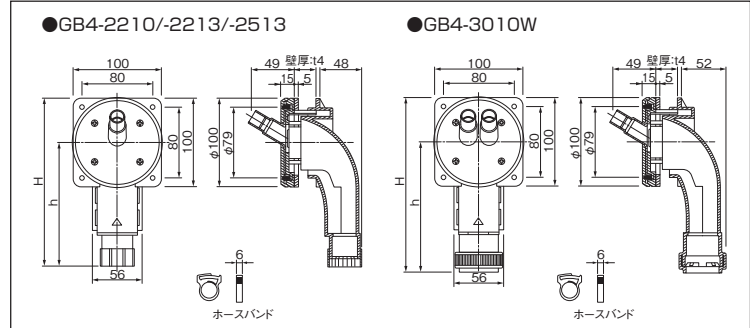
●ユニットバスの追焚きに使用します。



ユニットバスの壁を追焚きや給湯管が貫通する場合に使用します。

適合壁厚 t10~30mmまで

●取付穴径 $\phi 80\text{mm}$



注意

- ・事前に、取り付け穴加工 ($\phi 80\text{mm}$) と補強板の接着を行ってください。
- ・60℃以下でご使用ください。
- ・本製品は完全防水ではありません。必要に応じて市販のシリコンシーリング剤を併用ください。
- ・添付の取り扱い説明書をよくお読みの上、ご使用ください。

品番	適合キュアレックスサイズ	適合サヤレックスサイズ	H (mm)	h (mm)	梱包単位 (個)	定価 (円/個)
GB4N-2210	10	22	190	140	20	1,700
GB4N-3010W	10×2本	30	198	148		
GB4N-2213	13	22	190	140		
GB4N-2513		25	191	141		

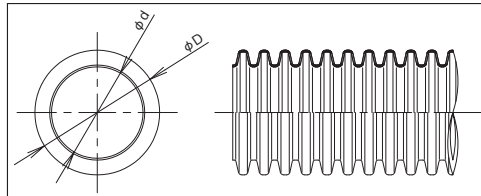
遮熱管

キュアレックスWSS用

受注生産



ユニットバス内の追焚き配管の内管保護に使用します。



注意

- ・サヤレックスの代用には、使えません。

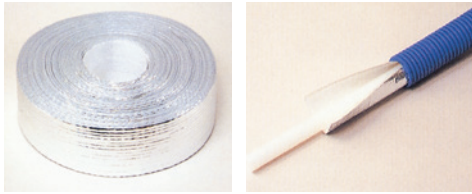
品番	適合キュアレックスWSSサイズ	参考内径 ϕd (mm)	参考外径 ϕD (mm)	条長/把 (m)	梱包単位 (把)	定価 (円/把)
MCK-10	10	15	20	50	1	5,250
MCK-13	13	20	24			5,850

ウォーターハンマー対策部材 / 建築配管防災製品

消音テープ

サヤレックス用

一部受注生産



取付例

注意

- ・キュアレックスWSSの挿入と同時に縦添えしながらサヤレックスに挿入します。
- ・挿入の際は、テープが片寄ったり、折れたりしないようにご注意ください。片寄ったり、折れたりしますと十分な効果が得られません。
- ・テープを備付けたり、曲げの多い配管や無理な挿入は、おやめください。テープが途中で切れてパイプが抜けなくなる恐れがあります。

ウォーターハンマー発生時にサヤレックス内でのキュアレックスWSS振動をやわらげます。

品番	適合サヤレックスサイズ	適合キュアレックスWSSサイズ	幅 (mm)	条長/把 (m)	厚さ (mm)	梱包単位 (把)	定価 (円/把)
GCT-22	22	10	62	30	2	5	3,600
GCT-22S		13	75				
GCT-25S	25	67	1				
GCT-28S*	28	16	81				
GCT-30S*	30	89					
GCT-36S*	36						

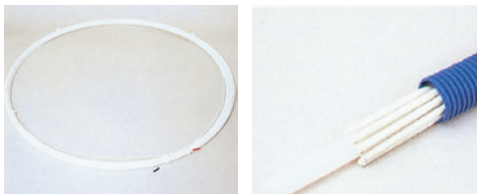
*GCT-28S, GCT-30S, GCT-36Sは受注生産となります(5把以上でご注文をお願いします)。納期をご確認ください。

消音棒

サヤレックス用

特許番号 第3592729号

受注生産



取付例

サヤレックスとキュアレックスWSS隙間に挿入し、水撃時に発生するキュアレックスWSSの振動をやわらげます。

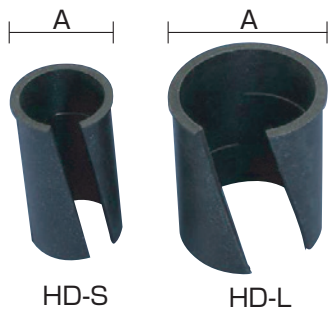
施工後にサヤレックス端末より挿入可能です。

注意

- ・手の保護のため、必ず手袋を着用してください。
- ・剛性が高いため、跳ね返りにご注意ください。
- ・切断した端面は、テープなどで保護してください。
- ・挿入する本数は、配管長や施工状況により異なります。効果を確認の上、ご使用ください。

品番	太さ (mm)	条長 (m/把)	梱包単位 (把)	定価 (円/把)
MR-21	φ4	100	1	143,000

合成樹脂管区画貫通部防火措置製品 壁・床兼用



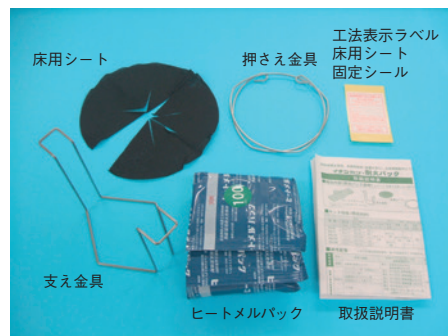
HD-S

HD-L

イチジカン®-HOLD
ホールド

品番	A (参考値)	適用配管外径	梱包数	定価 (円/袋)
HD-S	26.5mm	13 ~ 32mm	10個/袋	8,500
HD-L	39mm	33 ~ 48mm		11,000

国土交通大臣認定 床工法：PS060FL-0298
壁工法：PS060WL-0305
(財)日本消防設備安全センター評定 共住区画
床工法：KK19-084号
壁工法：KK19-085号
中空壁工法：KK19-086号



床用シート

押さえ金具

工法表示ラベル
床用シート
固定シール

支え金具

ヒートメルパック

取扱説明書

イチジカン®-耐火パック

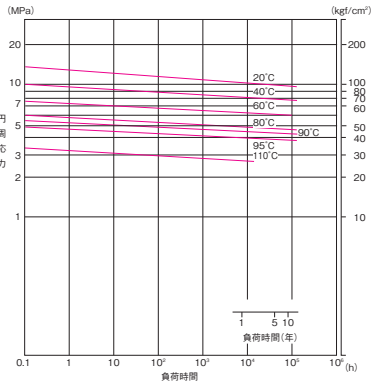
品番	適合開口径 (mm)	梱包数量		定価 (円/組)
		小箱	大箱	
PQ-50	55以下	1組/箱	10組/箱	2,700
PQ-75	80以下			3,200
PQ-100	110以下			3,900
PQ-125	135以下		5組/箱	5,600
PQ-150	160以下			6,800

国土交通大臣認定 壁工法：PS060WL-0197, 0318
床工法：PS060FL-0181, 0319
施工対象：壁(中空壁含む)・床

■キュアレックスWSS特性

●クリープ特性

パイプの寿命を推定する一般的な方法に熱間内圧クリープ特性があります。「キュアレックスWSS」のクリープ線図を下記に示します。キュアレックスWSSは、図のように、水からお湯の実使用温度では、長期の使用に対して屈曲点の発生がみられません。



●基本物性

項目	単位	試験方法	物性値
密度	g/cm ³	JIS K 6922-2	0.93以上
引張降伏強さ	23°C MPa [kgf/cm ²]	JIS K 6769 による	16.0以上 [163以上]
	80°C MPa [kgf/cm ²]		5.9以上 [60以上]
引張破断伸び	20°C %		300 ~ 600
	80°C %		300 ~ 700
引張弾性率	20°C MPa [kgf/cm ²]		392 ~ 588 [4000 ~ 6000]
	80°C MPa [kgf/cm ²]		137 ~ 157 [1400 ~ 1600]
衝撃強さ	N · cm/cm ² [kgfcm/cm ²]	ASTM D 256 シャルピー	割れず
硬度		ASTM D 2240 ショアー	60 ~ 70
熱伝導率	W/m · k [kcal/mh°C]	ASTM C 117	0.35 ~ 0.47 [0.3 ~ 0.4]
線膨張係数	10 ⁻⁷ /°C	ASTM D 696	1.4 ~ 2.3
軟化温度	°C	JIS K 7206 ヒカット	118 ~ 133
脆化温度	°C	JIS K 6922-2	-70°C

*[]内は従来単位による値を示す。

●さや管の最小曲げ半径と曲げ箇所数

さや管サイズ	最小曲げ半径 (mm)		曲げ箇所数		
	水平部	立上り部	水平部	立上り部	合計
22	500	150	3以下	2以下	5以下
25					
28	1000	300	2以下	2以下	4以下
30					
36					

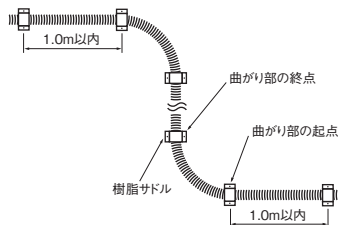
*配管長は15m以下を目安にしてください。

●設計上の注意事項

- (1) 供給水圧については、機器類の保護やウォーターハンマーの防止を考慮して決定してください。
- (2) 高置タンク方式で、マンションの最上階については十分な水圧を得られない場合がありますので、配管口径の設定については考慮してください。
- (3) 配管をスラブ内に埋設する場合、特に口径の大きい場合は建築設計者と相談の上決定してください。
- (4) 給湯器、カランの圧力損失は機種により大きく相違しますので、必ずメーカーに確認してください。

■サヤレックスの配管方法

●スラブ床への転がし配管

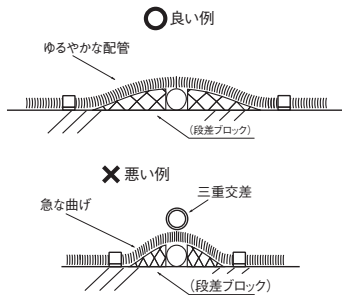


支持位置	支持間隔
直線部	1.0m以内
曲がり部	曲がり部の起点と終点
立上り部	コーナーベンドにて支持

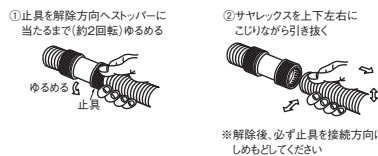
*サヤレックスの固定には、樹脂サドルなどを使用してください。
*天井配管では、0.7m以内としてください。

●交差配管

〈コログシ配管の場合〉



●サヤレックスカップリングの解除方法



*解除後、必ず止具を接続方向にしろもどしてください。

■通管方法

サヤレックス内の清掃

サヤレックスの端部は確実に養生し、内部を汚さないようにしてください。必要であれば、ウェスにより清掃してください。

通管方向

原則としてヘッダー側から水栓側に向かって通管してください。



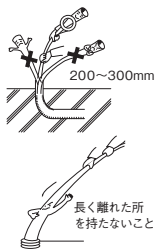
先端部の加工

キュアレックスWSSの先端を斜めに切断し、管の先端が通りやすくしてください。通管後は、直角に切断してください。



通管

キュアレックスWSSの握り位置は、サヤレックスの端部より押し込み分だけ離れたところを持って押し込んでください。押し込み量は1回で200 ~ 300mm位としてください。無理な押し込みで管を座屈させた場合は必ず引き抜いて、新たな管を通管してください。サヤレックスとキュアレックスWSSの端末部は異物が入らない様ビニール袋などで覆い、養生してください。



▲通管時の注意事項

1. キュアレックス WSS の通管は釘打ちの終了後に行ってください。
2. 通管時に液体洗剤や界面活性剤を使用すると管の劣化原因となりますので使用しないでください。
3. サヤレックス敷設の際は、サヤレックスの曲げ半径、曲げ箇所数の規定を守ってください。
4. キュアレックス WSS が振れないように繰り出してください。
5. 油性マーカーなどで、管に直接マーキングしないでください。
6. 管内にゴミや異物が入らないように端末を養生してください。
7. 傷ついたり、座屈した部分は、必ず除去してください。

▲取扱注意

- ・水道水以外 (異常水質含む) のものを通水しないでください。
- ・直射日光を避け、室内 60°C 以下の環境下で使用してください。
- ・凍結する場所には使用しないでください。
- ・灯油、ガソリン、接着剤、塗料などの有機溶剤を扱う場所には使用しないでください。
- ・管には、ビニールテープなどの粘着テープ類を貼らないでください。
- ・管には、可塑性、流動パラフィンなど移行するものを接触させないでください。
- ・酸、アルカリ、油、界面活性剤、有機溶剤、イオウ・アルカリ系入浴剤、化学薬品に接触させないでください。
- ・傷や座屈などの変形および破損したものは使用しないでください。
- ・古河電気工業製以外の管および継手は使用しないでください。

▲管、継手の施工時の注意

- ・継手のテーパねじ部には、シールテープなどの止水処理を施してください。
- ・継手ねじ部の締め付けの際は、変形や破損につながる過大な力を加えないよう

意してください。継手が変形または破損した場合は、新しい継手と交換してください。

●参考 締付トルク (テーパねじ)

ねじサイズ	1/2	3/4
締付トルク (N · m)	25 ~ 35	40 ~ 50

- ・継手は分解しないでください。
- ・管は、専用のパイプカッターを用いて切断し、曲がりおよび切断面の変形を矯正してから継手と接続してください。
- ・管と継手の接続時に潤滑剤は使用しないでください。また、異種金属による電蝕が生じないようにしてください。
- ・管と継手の接続時には、管に傷や座屈がないこと、継手内部に異物がないことを確認してください。
- ・管と継手の接続時に管が適正位置まで挿入できない場合は、使用を中止してください。
- ・管と継手の接続部は、管の曲げ力が加わらないようまっすぐにしてください。
- ・ウォーターハンマーや熱伸縮により、音が発生する場合があります。特に、配管に発泡ウレタンなどは、吹付けしないでください。
- ・ヘッダー取り付け部は、点検、メンテナンスが行えるようにしてください。
- ・配管の釘打ち、座屈、つぶれなどのないよう養生、管理を行ってください。
- ・施工後は、必ず水圧検査を行ってください。